



広報  道北なよろ





就任のご挨拶

代表理事組合長 中島 道 昭

去る四月十四日の第十回通常総代会に於いて役員任期満了に伴う役員選任議案が可決承認され、後の理事会に於きまして役員執行体制が協議され、私が引き続き代表理事組合長に就任致しました。組合員の皆様には今まで同様によりしくお願い申し上げます。

さて、近年の農業情勢はTPPに見られる様に経済原則による無関税化により日本農業も例外扱いされることなく取り扱われようとしています。今後のTPP如何によっては日本農業の行く末が決まろうとしており予断を許さない状況にあります。日米の思惑が絡み依然として不透明な状況が続いておりますが、注視をしながら農協も外部環境変化に対応

して参りたいと思っております。

又、国内農政に目を向ければ政府は、農協改革の名の下に、JAGグループの解体・弱体化をねらった改革を推し進めようとしております。JAGグループの最大の強みは組織の結束力であり、食料供給基地として「食の安全・安心・安定供給」を果たすことにあり、そのため「組合員の所得向上」と「農村地域の活性化」による「持続可能な北海道農業」と「豊かな地域社会」の実現を目指し、自己改革に取り組み事としており農協組織の基本理念を前面に打ち出し、国に対し強く要請をして参ります。

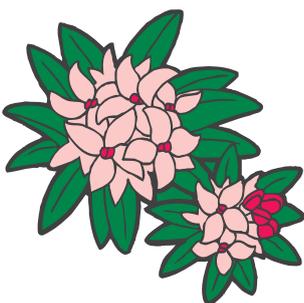
諸般の農業情勢も国内外ともに問

題が山積しておりますが今後、システムグループを始め、組合員の皆様と共に日本農業を守り抜く努力をして参りたいと思っておりますのでご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひします。

さて、道北なよろ農協も合併十年目の節目を迎え、近年異常気象の連続する中、組合員戸数の減少が見られますが、反面、昨年度の販売取扱高は九十億を超える過去最高の扱いとなるなど、在農者等の規模拡大により、販売額を維持しております。今後、農協も第3次地域農業振興計画を基本に営農支援策を始め農業者の所得拡大に向け、販売力強化、共選流通経費の削減、生産コスト削減に向けた取り組みを一層行い組合員の

期待に応えたいと思っております。今後とも組合員皆様の農協利用に對しての結束力を頂きますようお願いを申し上げます。

結びに際し、今年一年組合員の皆様が健康で農作業事故等のない一年でありますよう、更に豊穰の秋を迎えられます様ご祈念申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。





就任のご挨拶

代表理事専務 東野 秀樹

今年の春は、近年になく降雪も少なく融雪も順調に進み、スムーズな開墾作業をスタートさせることが出来ました。

組合員の皆様にかかれましては本格的な春作業期を迎え益々のご健勝をお慶び申し上げます。

去る4月14日に開催されました、第10回通常総代会の折に総代の皆様よりご承認を賜り、その後の理事会の場に於いて代表理事専務に就任させて頂く運びとなりました。ご承知の通り、若輩で経験も乏しい私にとりまして、責任の重さを痛切に感じております。

一日でも早く、皆様のお役に立てるよう最善の努力をして参る所存でありますので、前任者同様引き続き

ご指導ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、農業を取り巻く情勢でありますが、PPP交渉につきましましては、関係国の首脳・関係閣僚によって交渉が継続的に行われております。

早期妥結に向けて極めて緊迫した状況が続いており、予断を許さない状況であります。

これらは、農業者や農村地域経済の将来展望を崩壊させるばかりではなく、消費者の命をも危険な状況にさらしてしまう可能性をはらんでおり、何としてでも安全安心な食糧を未来永劫継続して生産し続けられるよう、JA系統連合会さらには関連各団体・地域行政と団結して引き続き要請活動を展開して参ります。

組合員の皆様にも、引き続きご理解ご協力をお願い申し上げます。

一方、昨年に於いては、当農協過去最高額の販売実績を計上させて頂きました。

ご承知の通り、水稻の大豊作の要因が大きい訳ですが、畑作・青果・畜産部門におかれましても、異常高温・異常豪雨などの被害に見舞われた組合員さんも多数おられる中、それぞれ組合員皆さんの日々のご苦勞の成果が表れた一年になったのではないのでしょうか。

加えて、生産コストの高止まりが長期間続く中、皆様の栽培技術研鑽・技術革新による経営努力はもとより、多くの農協事業へのご理解・ご協力・ご利用を頂いていることに感謝

謝と敬意を表するところであります。

さらには今、農家戸数減少が進行する中、一人でも多くの後継者・新規就農者を地域全体で育てる体制が必要だと感じております。

農家・地域・行政・関係機関とも協力・連携して、引き続き農協として出来るご支援を鋭意検討して参ります。

今後とも、多くの組合員さんの期待に応えられるよう、時代のニーズに対応した事業運営および、財務基盤の健全化に向け、役員一丸となって努めて参りますので、特段のご理解をお願い申し上げます。

本年が、努力が実を結ぶ豊穰の秋を皆さんで迎えられるようご祈念申し上げ、就任のご挨拶と致します。

新緑の候、組合員の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

4月14日開催の第10回通常総代会終了をもちまして道北なよろ農業協同組合代表理事専務を退任いたしました。微力ではございましたが、無事今日を迎えることが出来ましたが、無事今日を迎えることが出来ましたが、無事は、一重に皆様のご助言ご指導の賜にほかならず、ここに心よりお礼申し上げます。

振り返って見ますと、平成8年旧風連農協の理事に就任し平成17年3農協の合併により道北なよろ農協の理事として以来19年間農協の運営に関わらせて頂きました。

早いもので、農協も合併後丸10年が経過いたしました。TPP、農協

退任のご挨拶

種田芳雄

改革、円安による輸入原材料が多い農業関連資材（燃油、肥料、飼料等々）の高止まりが続くなど、農業をとりまく環境にはまだまだ問題も

ありますが、農協運営の合理化、農業施設の効率を高めた改修等の取り組みを進め、農家負担の軽減に努めてまいりました。第3次地域農業振興計画・中期経営計画を進めて行くことで、より成果を期待できます。

今後は時代や環境の変化に柔軟に対応し、新執行体制が一丸となって地域農業の発展と組合員皆様の暮らしを守ることを目指した取り組みに期待をしております。道北なよろ農業協同組合のこれからのご隆盛を心から願っております。退任後は地元で、一組合員として地域農業に携わ

ることとなりますので引き続き宜しくお願いを申し上げます。

最後になりますが組合員の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。略儀ながら退任のご挨拶といたします。ありがとうございました。





JAの運営を担う新役員



()は出身地区



近藤文隆
(全域)

常務理事
(信用担当)



東野秀樹
(風連)

代表理事専務



中島道昭
(名寄)

代表理事組合長



小川和則
(風連)

理事
兼 購買委員長
兼 総務委員



村上清
(名寄)

理事
兼 営農委員長
兼 総務委員



清水清隆
(智恵文)

理事
総務委員長



米澤俊一
(風連)

理事
営農委員



清水和彦
(風連)

理事
総務委員



中村耕司
(名寄)

理事
営農委員



宗万利行
(名寄)

理事
総務委員



伊東浩次
(智恵文)

理事
購買委員



山崎一浩
(風連)

理事
営農委員



大久保裕司
(風連)

理事
購買委員



鷺見悦朗
(名寄)

理事
購買委員



尾崎正和
(風連)

理事
営農委員



小泉博志
(智恵文)

理事
営農委員



坂本悟
(全域)

監事
(員外)



金子孝雄
(風連)

監事



鷺田友貴
(智恵文)

監事



清水秀満
(名寄)

代表監事
(常勤)

JA道北なよろ 第10回通常総代会開催

4月14日、ふうれん地域交流センター大ホールにて、第10回通常総代会が開催されました。平成26年度は当期純利益80,640千円、繰越利益23,325千円を含め、当期末処分剰余金を109,971千円計上致しました。

種田専務による開会宣言が行われた後、JA綱領を会場全員で朗唱しました。その後、中島組合長によりこの一年間の農業情勢や農協事業の取組についての挨拶が行われました。来賓を代表して加藤名寄市長、各連合会を代表してJA北海道中央会旭川支所の中島清浩支所長より御祝辞を頂きました。その後、議長選出が行われ、風連地区の岡田裕章さん、名寄地区の林哲央さんの両名が選出され議事進行が行われ



ました。中村参事による26年度決算報告・事業報告、27年度事業計画等の説明が行われ、質疑応答があった後、総代数290名に対し、184名の出席をもってすべての議案が可決し、盛会のうちに総代会終了となりました。

伊勢の「赤福」で働いてみませんか

JA道北なよろから「もち米」・「造り小豆」を供給しております。三重県伊勢の「赤福」で冬期間の労働者を募集しております。名寄から毎年数名働きに行っています。

募集要項

男性のみが対象 若干名

期間 平成27年12月1日～平成28年2月末まで

賃金 時給1,100円(初年度) 夜勤あり 往復旅費支給 寮完備
※契約期間を満了した場合、慰労金150千円支給

問い合わせ先 営農センター営農課

TEL 01654-3-4307

経営所得安定対策等の概要

畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

【認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象（いずれも規模要件はありません）】
 【水田・畑地共通】（2,072 億円）

数量払

生産量と品質に応じて交付

対象作物	平均交付単価
小 麦	6,320 円 /60kg
二 条 大 麦	5,130 円 /50kg
六 条 大 麦	5,490 円 /50kg
は だ か 麦	7,380 円 /60kg
大 豆	11,660 円 /60kg

対象作物	平均交付単価
て ん 菜	7,260 円 /t
でん粉原料用ばれいしょ	12,840 円 /t
そ ば	13,030 円 /45kg
な た ね	9,640 円 /60kg

注1：小麦は、パン・中華麺用品種を作付けた場合は、数量払に 2,550 円 /60kg を加算

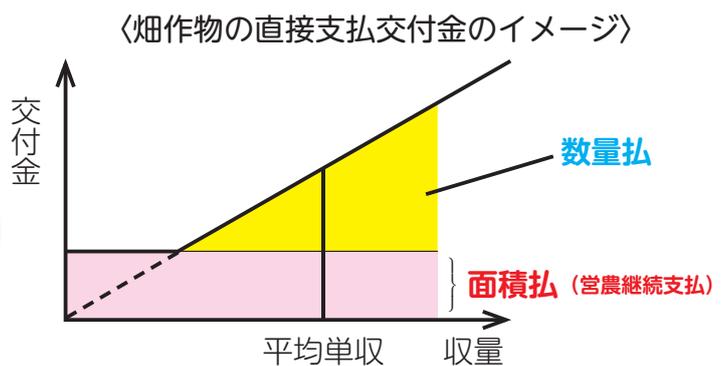
注2：てん菜の基準糖度は、16.3 度

注3：でん粉原料用ばれいしょの基準でん粉含有量は、19.5%

面積払（営農継続支払）

当年産の作付面積に応じて、
数量払の内金として交付

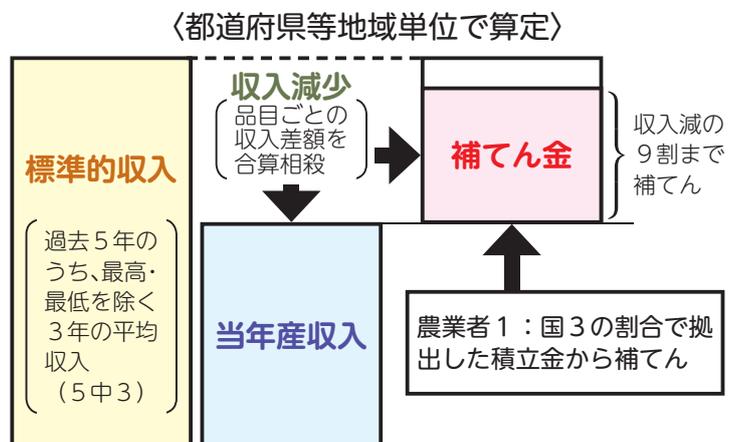
2万円/10a（そばは、1.3万円/10a）



米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）

【認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象（いずれも規模要件はありません）】
 （802 億円）

米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょの26年産収入額の合計が標準的収入額を下回った場合に、減収額の9割を補てん。
 （対策加入者と国が1対3の割合で拠出）
 積立金は掛け捨てではありません。



※26年産に限り実施している「ナラシ移行のための円滑化対策」については、ナラシ対策での米の補てんが行われる場合、対策の加入者の方に27年度に交付（385億円）

水田活用の直接支払交付金

戦略作物助成

対象作物	平均交付単価
麦、大豆、飼料作物	35,000 円 /10a
W C S 用 稲	80,000 円 /10a
加 工 用 米	20,000 円 /10a
飼料用米・米粉用米	収量に応じ、55,000 円～ 105,000 円 /10a

二毛作助成

15,000 円 /10a

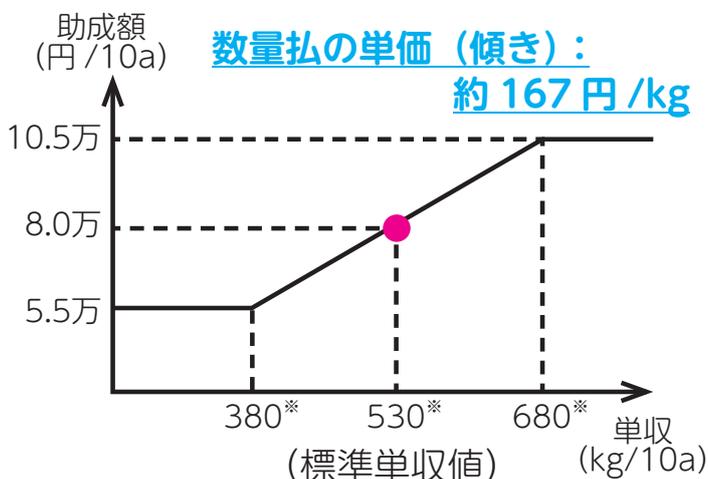
耕畜連携助成

13,000 円 /10a

産地交付金

地域の作物振興の設計図となる「水田フル活用ビジョン」に基づき、地域の裁量で麦・大豆を含む産地づくりに向けた取組を支援

〈飼料用米、米粉用米の交付単価のイメージ〉



注1：数量払いによる助成は、農産物検査機関による数量確認を受けていることが条件

注2：※は全国平均の平年単収（標準単収値）に基づく数値であり、各地域への適用に当たっては、市町村等が当該地域に応じて定めている単収（配分単収）を適用します。

米の直接支払交付金

【米の生産数量目標に従って生産した販売農家又は集落農家が対象】 (760 億円)

7,500 円 /10a

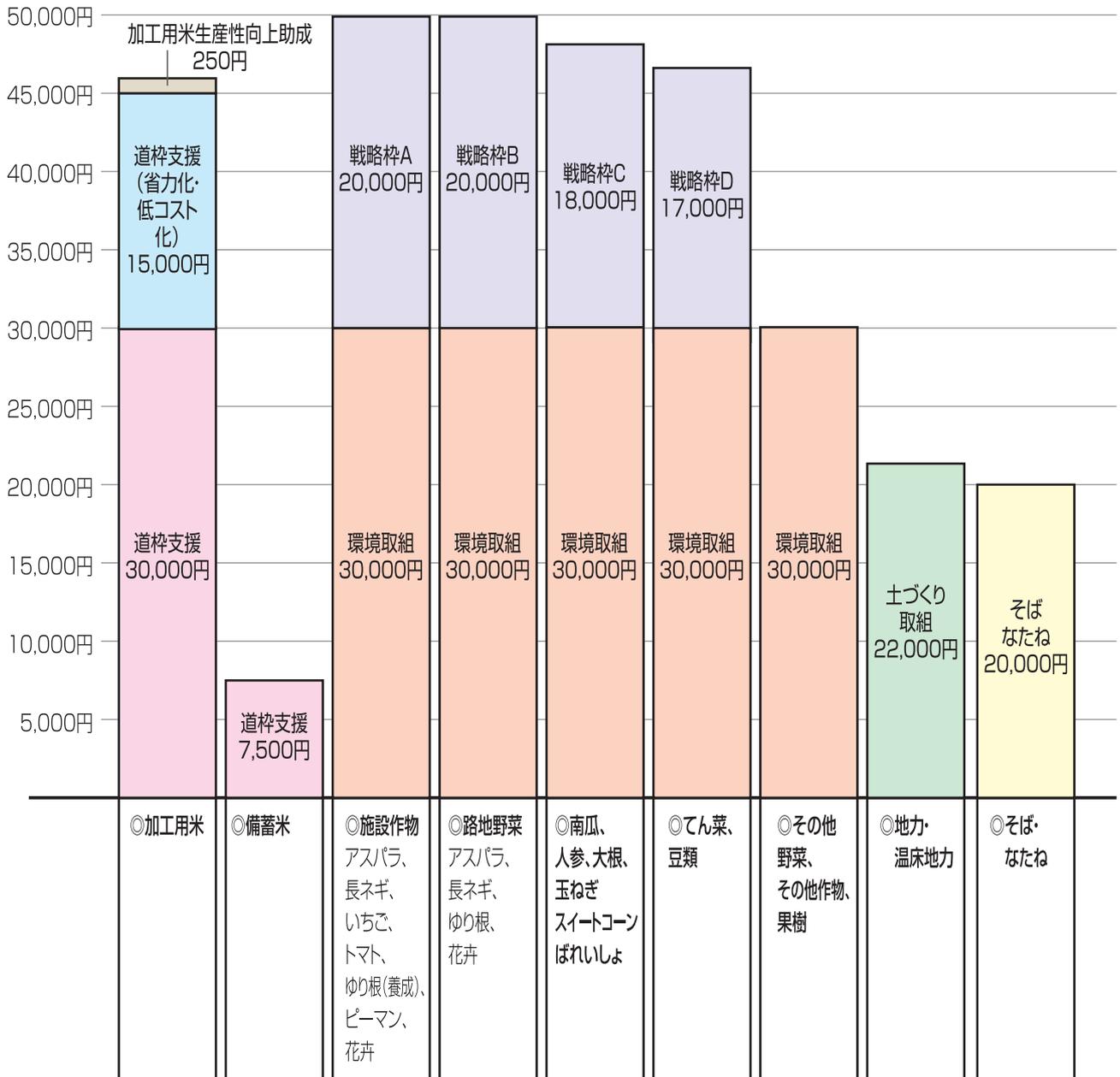
◇激変緩和のための経過措置として、26年産米から単価を7,500円/10aに削減した上で、29年産までの時限措置として実施（30年産から廃止）

直接支払推進事業

(87 億円)

システム運営など直接支払の運営に必要な経費を措置するとともに、対策の推進、作付面積の確認等を行う都道府県、市町村等に対し必要な経費を助成します。

平成27年度 経営所得安定対策「産地資金」作物単価表



H26年 単価	42,000円 /10a	42,000円 /10a	50,000円 /10a	50,000円 /10a	48,000円 /10a	47,000円 /10a	30,000円 /10a	22,000円 /10a	20,000円 /10a
H27年 単価	45,250円 /10a	7,500円 /10a	50,000円 /10a	50,000円 /10a	48,000円 /10a	47,000円 /10a	30,000円 /10a	22,000円 /10a	20,000円 /10a
差 額	+3,250円	-34,500円	0円						

※平成26年度より産地交付金（道枠・地域枠）の単価は上限5万円となっています。（水田活用の直接支払交付金を除く）

※配分額を超えた場合は戦略枠C・Dで単価調整する場合があります。

※道枠支援についても、配分額を超えた場合は、単価調整する場合があります。

※加工用米生産性向上助成250円については、水田フル活用ビジョンの協議内容により変更になる場合があります。

※備蓄米については、加工用うるち米と公平を期すため水田活用の直接支払交付金及び道枠支援の差額分について、全道共計により支払われます。

中国農業技能実習生受入式

4月3日、智恵文多目的研修センターにて中国農業技能実習生受入式が行われました。

今年度は、智恵文地区41戸、風連地区2戸の計43戸の受入農家において農業技能実習生76名で受入を致しました。

入国から約1ヶ月の間に日本の文化、風土、習慣・ルールそして日本の農業を学びつつ、日本語を学習しその後、各受入農家で実習を行います。

地域の皆様との交流や、生活の場でお世話になる機会も多いと思いますので、温かい応援を是非よろしくお願ひ致します。



青空講習会 開催

5月1日、市内各地区において、上川農業改良普及センター名寄支所の細川係長と生駒専門普及員を迎え青空講習会が開催されました。今回の講習会は「今後の育苗管理と移植・除草剤について」というテーマで、初めに細川係長から水稻育苗についての説明があり、続いて農作業事故防止についての説明がありました。本年は低温寡照の中での播種作業でしたが、その後高温多照で推移し、出芽は良好で生育も例年よりやや早めのため、今後のハウスの温度・水管理のポイントについての説明もありました。参加者は真剣な表情で説明に耳を傾け、説明終了後には水稻管理に関する質問をする参加者も多くみられました。



今号の表紙

今月の表紙は、名寄市智恵文で畑作を営んでいる大石一貴さん一家です。

(左から)
一貴さん

(妻) 美由紀さん

(長女) ゆずちゃん

(祖母) 一子さん

(長男) 涼雅くん

(母) 香代子さん

(父) 勝美さん

の7人家族です。



上川農業改良普及センター名寄支所 活動体制

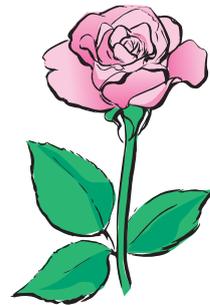
上川農業改良普及センター名寄支所では、4月1日の人事異動により、新たな活動体制となりましたので、お知らせします。

久保支所長

区分	責任者	担当者	備考
地域班	調整係	沓澤調整係長 堀野主査 長屋専普 森 専普 寺島専普 早勢専普	名寄市・ 下川町区域
	地域係	細川地域係長 鹿野主査 生駒専普 橋本専普	名寄市 風連町区域
広域班	花き	鹿野主査	士別地区 名寄地区 上川北部地区
	畑作野菜	堀野主査	名寄地区 上川北部地区

【専門項目担当】

項目	責任者	担当者
稲作	細川地域係長	生駒専普 早勢専普
畑作	堀野主査	橋本専普
園芸	鹿野主査	堀野主査 長屋専普
畜産	沓澤調整係長	森 専普
農家経営	細川地域係長	寺島専普



人事異動 (転入・転出者)

お世話になりました
佐藤 純一 専門普及指導員
空知農業改良普及センター 中空知支所へ



専門普及指導員
はやせ よしあき
早勢 善明
(上川農業改良普及センター
本所より)



主査 (畑作園芸)
ほり の よしひろ
堀野 吉広
(十勝農業改良普及センター
十勝西部支所より)

よろしくお願ひします

人事異動のお知らせ

3月6日、JA道北なよろ営農センター2階会議室において、第9回定期総会が開催されました。遠藤貴広部長の開会挨拶の後、来賓の加藤剛士名寄市長、JA道北なよろ中島道昭組合長より祝辞を頂きました。続いて議事に入り、議長には名寄支部高橋尚幹氏が選出され、議案の審議に入り概ね提案通りに承認されました。今年度は合併10年の節目を迎えるに当たり、役員一同、より一層の活気ある組織となるよう邁進致しますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

なお、平成27年度の役員は下記の通りです。

JA道北なよろ青年部本部
定期総会
開催



	JA道北なよろ青年部本部	JA道北なよろ青年部風連支部	風連町 農民連盟青年部	JA道北なよろ青年部名寄支部	JA道北なよろ青年部智恵文支部
部長	清水 功 裕	佐 藤 洋	執行委員長 藤 垣 修	花 井 信 雄	松 本 和 俊
副部長	山 口 耕 平	林 慶 三	副執行委員長 杉 野 敦	斉 藤 広 剛	島 井 勝 久
副部長	藤 森 将 二		書記長 菊 池 亮	山 本 慎 二	大 石 一 貴
	会 計 中 川 陽 介	部会長 日根野 星 太 部会長 金 原 幸 洋		監 事 佐 藤 昭 浩	会 計 山 口 涉
	監 事 南 原 一 幾	部会長 横 山 圭 太 部会長 佐 藤 慎 也		監 事 北 出 肇	監 事 清 水 亮
	監 事 金 子 春 夫	会計監査 神 田 勇 一 郎			監 事 松 下 祐 司
	参 与 遠 藤 貴 広	会計監査 齋 藤 覚			

JA道北なよろ女性部

定期総会

開催

3月6日午後2時より営農センターにて、JA道北なよろ女性部第8回定期総会が開催されました。

上口部長の挨拶の後、来賓の中心島組合長と、青年部の遠藤部長に祝辞を頂きました。

議長は名寄支部の宗万広美さんと佐々木裕子さんを選出して議事に入りました。

部員の皆様から御意見を頂きながら全て提案通り承認されました。

今年度はみなさんがたくさんの方に参加出来るように頑張っていきたいと思えます。ご協力お願いします。

H27年度女性部本部役員

部長 上口里美

(風連支部長・上川女性協議会 副部長)

副部長 矢吹祐子

(名寄支部長)

副部長 飯塚真由美

(智恵文支部長)

副部長 柿川美枝

(風連支部副支部長)

副部長 宗万広美

(名寄支部副支部長)

副部長 遠藤久美

(智恵文支部副支部長)

※後列左端

JA道北なよろ女性部副部長
飯塚 真由美



職員紹介

平成27年4月1日付にて機構改革を伴う人事異動がありましたので広報誌面にて職員紹介をさせていただきます。職員一同気持ちも新たに精進してまいりますので組合員の皆様におかれましては今後とも宜しくお願い致します。

本所



中村 静男 参事



合田 政行
監査室長



総務部 (総務課・総合企画課・審査課)

前列左から	後列左から	
宗片 浩樹 審査課長	篠崎 英和 総務係長	
米村 敏明 総務部次長	斉藤 萌 総務係	
野崎 芳裕 総務部長	横山 未沙 総務係	
奥山 克志 総務課長	三木 友美 総務係	



金融共済部 (金融課・共済課)

前列左から	後列左から
酒井 浩 共済係長	佐藤 雅樹 共済係
中山 勝憲 共済課長	渡辺 真弓 共済係主任
寺田 勝志 金融共済部長	八巻好穂子 共済係
野原 格子 金融課長	西野 悠子 金融係
荒瀬いすず 金融係長	石田 里歩 金融係
	丸谷 樹里 金融係
	金住 絵理 金融係



営農部営農課

前列左から		後列左から	
泉谷真由美	係長	沼田 拓也	係
石山 健一	部長	榮 維民	主任
林 龍一	課長	山本 将行	係
吉田 敬志	係長	山崎 賢一	主任



販売部農産課

前列左から		後列左から	
成田 利昭	考查役	西浦 雅彦	係
薄井 順也	係長	近藤 恭平	係
筒井 尚哉	次長	渡邊ゆうこ	係
仁木 康裕	課長	本田 晴美	係
嶋村 健一	主任	斉藤 巧	係
		堀江 高充	係



振興センター

左から
 結城 考哉 係 (本所営農課より出向)
 向井 孝夫 所長 (嘱託・本所営農課より出向)



購買部購買課

前列左から

菅原 麻依 係
 又村 明仁 部長
 稲田 正人 課長
 佐々木拓也 課長補佐

後列左から

前田 一行 係
 類瀬 尚利 係
 花岡 益代 (臨時)
 今野 朋子 係



購買部燃料課 (風連給油所)

前列左から

小日向智紀 (臨時)
 川田美由紀 (臨時)

後列左から

千田 勝廣 (臨時)
 西原 健一 係
 舟山 利昭 課長



購買部農機車輜課

前列左から

枝 豊治 課長
 川上 晶弘 係長
 松田 祐司 係
 平島久美子 係
 筒井きみ子 (臨時)

後列左から

今村 隆之 係
 枝 昭宏 係
 杉野 航太 係
 杉山 広度 係
 沖澤 規友 係
 関口 義則 係

営農センター



太田 忠夫
販売部長
兼センター長



営農課・営業戦略課

前列左から		後列左から	
真坂さおり	営農係	岡田 祐輝	営農係
馬場 晶子	営農係長	白井 崇睦	営農係
藤原 武憲	営業戦略課長	藤原 雄一	営農係長
安達 秀一	営農課長	松川慎太郎	農産係
高岩 諭	農産係長	菊池 真悟	営農係長



畜産課

前列左から		後列左から	
中川 悦生	畜産技師	出原 大地	係
松井 美恵	(臨時)	遠藤 政文	係長
		斉藤 祐次	課長



青果課

前列左から		後列左から	
仁木 美鈴	(臨時)	堀 貴広	係長
日野 香織	係	小塚 悠貴	主任
井上 誠	課長	北明 靖憲	係
滋野 文枝	係	森重 晶太	係長
黒川三知代	係	斉藤 将	主任

名寄支所



斉藤 宏治 支所長



金融共済課

- | | |
|---------------|-----------|
| 前列左から | 後列左から |
| 会田 雅子 金融係 | 竹内 謙太 共済係 |
| 岸川裕里香 金融係 | 小松 真紀 共済係 |
| 今田 正人 金融係長 | 中村 龍矢 共済係 |
| 多田 義明 金融共済課長 | |
| 柴崎 梓 金融係 | |
| 屋敷 彩香 (臨時・金融) | |



燃料課 (名寄給油所)

- 左から
 前原やよい (臨時)
 野田 正彦 (臨時)
 今村 健二 係長
 佐藤 義樹 (臨時)



購買課

- 左から
 高橋 邦彦 課長
 石戸谷敏明 係長
 村上 慎吾 係
 久保 絹代 係
 鈴木 希美 係

智恵文支所



佐藤 昌規 支所長



金融共済課

左から

- 河西 伸拓 係長
- 秋葉 哲哉 課長
- 宮本 千鶴 係
- 小泉 紀子 係



購買課・燃料課 (智恵文給油所)

左から

- 及川 弘志 係
- 早坂 典晃 係
- 小山 文功 係長
- 大塚 敏弘 課長
- 林 麗 (臨時)



農機車両課

左から

- 原田 実 係
- 山本 直樹 係

名寄市農業振興センターからのお知らせ

平成26年度 名寄市農業振興センター事業報告について

○水稻直播栽培試験

- ・乾田、湛水の各栽培方法にて、品種比較・播種量比較試験を実施いたしました。品種ははくちょうもち、きたゆきもち、きたふくもちの3品種を比較いたしました。春先の好天にも助けられ、播種作業は予定通りの5月中旬に行い、順調な生育で推移いたしました。8～9月の多雨、低温により登熟にやや時間がかかり、成熟は9月末～10月始めとなりました。

・乾田直播

播種日 5/14 発芽期 6/5 成熟期 9/30

収量	はくちょう区	555kg /10a	} 播種量 12kg /10 a、催芽もみ
	きたゆき区	495kg /10a	
	きたふく区	486kg /10a	

・湛水直播

播種日 5/15 発芽期 6/6 成熟期 10/4

収量	はくちょう区	551kg /10a	} 播種量 12kg /10 a、催芽もみ
	きたゆき区	545kg /10a	
	きたふく区	496kg /10a	



○かぼちゃ施肥栽培法試験

- ・JA道北なよろの主力品種である「ほっこりうらら」、「味皇」についての施肥比較試験を実施いたしました。

・ほっこりうらら

播種日 5/23 定植日 6/26 収穫 9/19

収量	基肥 N10kg+追肥 N5kg区	2,037kg /10a
	// N15kg+ // N5kg区	2,336 //
	// N10kg+追肥なし区	1,545 //

☆着果性がよい品種のため、やや多肥でも収量が確保できた。

・味皇

播種日 5/23 定植日 6/26 収穫 9/19

収量	基肥 N10kg+追肥 N5kg区	1,599kg /10a
	// N 5kg+ // N10kg区	1,605 //
	// N10kg+追肥なし区	1,479 //

☆基肥の窒素が多いと草勢が強くなりすぎ、着果しにくくなる品種なので基肥を抑えることで着果を安定させることが重要。



※試験区の表示について～
N10kg⇒10a当りの窒素施肥量を10kgとして設定

○薬用作物栽培についての取り組み

- ・薬草産地の確立を目的として、カノコソウをはじめとした薬用作物の栽培体系の確立を目指した各種の取り組みを行っております。
- ・平成25年度のトレファノサイド乳剤に続き、除草剤の登録拡大試験を各関係機関と協力して実施いたしました。平成26年度は生育期に使用するセレクト乳剤（イネ科対象）について試験を実施し、登録拡大が認められました。
- ・作業労働時間の軽減を目的として、機械整備に向けた試験を実施いたしました。特に多くの手間のかかる収穫洗浄作業の軽減に向けて機械化への道筋をつけ、実用化をおこないました。
- ・このほか、カノコソウに続く薬用作物の検討として、数種類の薬用作物の試験栽培を実施しています。



名寄市農業振興センターからのお知らせ

平成27年度 名寄市農業振興センターにおける事業計画の内容について

本年度、名寄市農業振興センターでは以下の事業に取り組んでおりますので、興味のある方はぜひ当センターまでご来場ください。

作物・事業名	課 題	目 的	試 験 内 容 等
水 稲	奨励品種決定現地試験 (上川農試委託)	有望系統の道北地域における 適応性の検討	上川農試委託事業 品種：風の子、きたゆき、はくちょう
	直播栽培実証試験	直播の適応性の検討 (乾田・湛水方式)	はくちょう、きたゆき他
春 小 麦	奨励品種決定現地試験 (上川農試委託)	有望系統の名寄地域における 春播き品種の適応性の検討	品種・系統：(標準)春よ恋、(比較)春きらり 北見春77号、HW6号
小 豆	※ 資材効果試験	根粒菌着生促進資材の効果検 討	優良根粒菌の着生促進効果による生育、収量性 について調査する。
グ リ ー ン ア ス パ ラ	品 種 比 較 試 験	アスパラ新系統の適応性試 験、品種別収量調査の実施	生産組織・種苗メーカーとの連携試験 当地区に適する新系統の比較試験
	ウイルスフリー試験	ウイルスの影響について検討	ウイルス罹病株と健全株の生育および収量の違 いを調査する(北大連携試験)
	栽 培 法 試 験	アスパラガスの低収要因の対 応策について実証試験	萌芽時の地温や気温の変化と品質・収量の関係 について調査する
薬 用 作 用	栽 培 法 試 験	カノコソウ栽培法の検討	高畝マルチ、栽植密度、洗浄、乾燥試験
	種 苗 供 給 (親 株)	カノコソウ種苗増殖、供給	優良種苗の供給
	農 薬 登 録 試 験 (マイナー作物)	カノコソウ登録拡大試験	生産組織・薬用植物資源研究センター・製薬メー カーとの連携事業(薬効・薬害、作物残留調査) カノコソウ：病害試験(現地)
ミニトマト	地 域 適 応 性 試 験	名寄地域におけるミニトマト の栽培法の検討	仕立て・施肥方法、溶液土耕・隔離栽培による 比較調査(品種：純あま)
ハウレン草 小 松 菜	冬 季 無 加 温 栽 培	冬季栽培(無加温)の可能性 について検討	冬季の農業収入確保として、パイプハウスを活 用し無加温栽培による収量性、品質を調査する
土 壌 診 断	窒 素 分 析 の 推 進	土壌窒素診断普及による総合 的な土づくり施肥指導の確立	一般分析と窒素分析により、合理的な施肥設計 をすることで、低コスト化と高品質化を図る
組 織 培 養	優 良 種 苗 供 給	バイオ技術を活用し、優良 種苗を供給	ユリ根、※カノコソウ、花ユリ
そ の 他	実 証 ・ 展 示	野菜、花き、小果樹	トルコギキョウ、花ユリ、食用ユリ
		薬用作物	ゲンチアナ、薬用ニンジン、ボウフウ、 ホソバオケラ
		土壌・肥料	アスパラ肥料試験(施防協)
		農業用資材	生分解マルチ展示
各 種 講 座	名寄農業・土づくり講座	平成26年度より名寄の農業に対する提案として、 基本の「土づくり」をはじめとした左記の テーマについて講座を設置して取り組んでいま す。	
	水稻直播栽培研究講座		
	冬の農業研究講座		

※新規課題

○お問い合わせ・ご質問等は下記までお気軽にどうぞ。

名寄市農業振興センター 名寄市風連町緑町396-2 ☎ 01655-3-2258

理事会の経過

第十回理事会

開催日 十二月一日

- 一、定期監査講評について
監事会報告通り決定
- 二、平成二十六事業年度以降の事業推進協力費の取扱について
提案通り決定
- 三、組合と理事との契約（貸付）について
提案通り決定
- 四、自己査定に係る破綻懸念先への貸付について
提案通り決定
- 五、てしおがわ土地改良区に対する償還特別対策平準化資金の貸付について
提案通り決定
- 六、平成二十六年度JA農業経営緊急支援資金について
提案通り決定
- 七、資産査定について
提案通り決定
- 八、平成二十六年度経営所得安定対策に係る仮渡金対応について
提案通り決定
- 九、役員選任に係る日程について
提案通り決定
- 十、平成二十七年営農計画書策定について
提案通り決定

協議事項

- 一、地区別懇談会の開催について
提案通り決定
- 二、平成二十六年産米出荷契約金返還延長について
提案通り決定

第十一回理事会

開催日 十二月十九日

- 一、出資金減口の申出について
提案通り決定
- 二、信用評価対処方針について
提案通り決定
- 三、組合と理事との契約（貸付）について
提案通り決定
- 四、資産査定について
提案通り決定
- 五、平成二十六年度経営所得安定対策交付金に係る理事への仮渡しについて
提案通り決定
- 六、役員選任推薦委員（区域）の承認及び選出（全域）について
提案通り決定

第十二回理事会

開催日 一月二十七日

- 一、出資金減口の申出について
提案通り決定
- 二、内部統制規程の一部改正について
提案通り決定
- 三、組合と理事との契約（事前貸付）について
提案通り決定
- 四、自己査定に係る破綻懸念先への事前貸付及び四、〇〇〇万円超の信用供与等事

前貸付について

- 一、出資金減口について
提案通り決定
- 二、目的積立金の取崩について
提案通り決定
- 三、協議事項
一、平成二十六年剰余金処分（案）について
提案通り決定
- 四、協議事項
一、決算手当の支給について
提案通り決定
- 五、平成二十七年役員報酬審議会委員の委嘱及び諮問額について
提案通り決定
- 六、役員候補者（全域）の選出について
提案通り決定

協議事項

- 一、平成二十七年役員報酬審議会委員の委嘱及び諮問額について
提案通り決定

平成二十七年第一回理事会

開催日 二月二十日

- 一、出資金減口について
提案通り決定
- 二、目的積立金の取崩について
提案通り決定
- 三、協議事項
一、平成二十六年剰余金処分（案）について
提案通り決定

協議事項

- 一、平成二十六年剰余金処分（案）について
提案通り決定

第二回理事会

開催日 三月二十六日

- 一、平成二十六年決算について
提案通り決定
- 二、平成二十六年決算監査について
監事会報告通り決定
- 三、JA全国監査機構期末監査について
提案通り決定
- 四、平成二十七年剰余金運用について
提案通り決定
- 五、組合員規程の一部改正について

提案通り決定

- 六、第十回通常総代会の開催について
提案通り決定
- 七、平成二十七年固定資産取得及び処分計画について
提案通り決定
- 八、平成二十七年不良債権処理の方針について
提案通り決定
- 九、平成二十七年役員報酬額について
提案通り決定
- 十、平成二十七年事業計画の設定について
提案通り決定

提案通り決定

- 十一、第十回通常総代会参考書類（議案の概要）の記載事項について
提案通り決定
- 十二、議決権行使書面の行使権限及び行使にあたっての留意事項について
提案通り決定

提案通り決定

- 一、地区別懇談会の開催について
提案通り決定

協議事項

- 一、代表理事の選任について
審議し決定
- 二、組合長の選任について
審議し決定
- 三、専務の選任について
審議し決定
- 四、常務（信用担当）の選任について
審議し決定

第三回理事会

開催日 四月十四日

- 一、代表理事の選任について
審議し決定
- 二、組合長の選任について
審議し決定
- 三、専務の選任について
審議し決定
- 四、常務（信用担当）の選任について
審議し決定

JAのあゆみ

- 11月29日 棚卸監査
- 12月 1日 第10回定例理事会
- 5日 第2回経営改善特別対策委員会
- 10日 第三 四半期監事監査 (青果)
- 11日~12日 地区別懇談会
- 17日 第6回購買委員会
- 19日 第7回総務委員会
- 19日 第8回営農委員会
- 19日 第11回定例理事会
- 平成27年
- 1月26日 第7回購買委員会
- 26日 第9回営農委員会
- 27日 第8回総務委員会
- 27日 第12回定例理事会
- 30日~2月 1日 決算棚卸監査
- 2月16日 第1回購買委員会
- 17日 第1回営農委員会
- 19日 第1回総務委員会
- 20日 第1回定例理事会
- 3月 2日~ 6日 全国監査機構決算監査
- 13日~20日 決算監査
- 19日 第1回経営改善特別対策委員会
- 19日 第2回営農委員会
- 20日 第2回購買委員会
- 24日 第2回総務委員会
- 26日 第2回定例理事会
- 4月 2日~ 3日 地区別懇談会
- 14日 第10回通常総代会
- 14日 第3回定例理事会



- 五、各委員会構成及び委員長の互選について
- 六、理事の順位について
- 七、種馬鈴薯安定基金委員会委員の選出について
- 八、役員報酬の配分等について
- 九、専務理事の事務引継ぎに係る立会人の指名について
- 十、名寄市農業委員会委員の選出について
- 十一、各種協議会等の委員の選出について
- 十二、上川北部合理化澱粉工場運営委員及び総会代表理事の選出について
- 十三、平成二十七年コンプライアンスプログラムについて
- 十四、組合と理事との契約(貸付)について
- 十五、平成二十六年度業務報告書の行政庁提出について
- 十六、平成二十七年信用の供与等に係る承認について
- 十七、四、〇〇〇万円超の信用供与等に係る承認について
- 十八、平成二十七年理事に対する貯金担保貸付金及び共済担保貸付金の包括事前承認について
- 十九、組合と理事との契約(貸越極度額)について
- 二十、総代選挙の実施及び選挙管理者等の委嘱について
- 二十一、ディスクロージャー誌について
- 協議事項
- 一、役員研修について

職員の動き

退職

中川悦生

平成27年2月28日

営農センター畜産課畜産技師
 (引き続き営農センター畜産課にて勤務いたします)

池田智

平成27年5月8日

考查役 購買部燃料課付



ヨコのカギ

- 31 北海道のなか
- 30 日本語に訳す
- 29 北海道出身の俳優で『相棒』でも人気の○○○○豊
- 27 おやすみ、と就く
- 26 根室や知床は北海道のこちら側にあります
- 24 おいしいものが多い北海道で満たされる
- 22 洞爺湖の南にある山
- 20 北海道には広がる農業に使う土地
- 18 5の次
- 17 北海道出身の歌手、○○○○三郎
- 16 ギョウザにはこの辛い調味料
- 15 タントンたたく
- 13 ここにあらずだな
- 11 湿度が高い
- 9 いつもそばに
- 6 名前を言って非難
- 4 他の人が注目していない場所、なんて北海道にはもうないよね
- 1 北海道はちょうど5月の連休ごろに咲くので花見へゴー
- 35 政党からぬける
- 37 オデンや煮込みうどんにも使われる赤○○
- 38 北海道に行ったら木彫りのこれを買う？
- 40 応仁の○○
- 41 北海道が生んだ大横綱
- 43 北海道名物の松前漬は引く
- 45 北海道生まれの人
- 46 支えになる棒
- 47 レンタカーで北海道をドライブ。安全○○○○でね
- 49 北海道出身のお笑いタレント。キャスターもこなします
- 51 釣り糸につける浮標
- 53 北海道出身の葛西選手がソチ五輪で取った2位のメダル
- 54 ねじのこと
- 55 物事の土台
- 60 同点
- 62 これで広い北海道をツーリング
- 64 北海道の牧場で乗ったホース体温を下げる
- 66 北海道の西にある半島
- 33 駅弁でもおいしい北海道のイカ料理

前回のプレゼント パズルの答え

バラエティデブレーク

正解者の中から抽選で次の五名の方に商品券を贈ります。
(敬称略)

- 村山恵美子 (風連)
- 遠藤 文子 (風連)
- 泊り百合子 (風連)
- 清水 好 (名寄)
- 眞屋 和幸 (名寄)



声の広場

◎今年が良いお天気続きでありがたいです。
秋が楽しみです。元気に頑張ります。

風連 嶋村 峯子

☆今春は天候に恵まれ、幸先の良いスタートが切れました。今秋の豊作に期待ですね。

◎高齢化と過疎化が進むこのころですが、日進では地域おこし協力隊という農業支援員の方々が来てくれてこの活動は日進地域にとって、とてもよかったです。

風連 飯田 美智枝

☆地域農業の課題の一つである労働力の問題を協力隊の方々の活躍によって少しでも解消できることを願っています。

◎今年、孫が一年生になるので、ランドセルを見に行ったのですが今は色々な色が有って迷ってしまいます。孫に聞くと「黒に赤のラインのランドセルが良い！」と言っていました。さて何色のランドセルになるのか？入学式の写真が楽しみです！

風連 山田 聖子

☆入学おめでとーごいいます。お孫さんのランドセルの色が何色になったのか、気になります。

◎今年はずかな年明けでホッとしました。豊かな実りの秋を期待したいですね。
そのためにも元気で頑張ります。

名寄 高橋 八千代

☆雪の少ない穏やかな年明けでしたね。今年一年も健やかに過ごせるといいですね。

◎JA道北なよろの広報を初めて手にして読みました。写真がふんだんに載せてあり、活動の様子が分かりやすく、知らなかったことも沢山あって、何度も読みかえました。農業の良さを発信し続けて、今後の発展を祈ります。

名寄 相馬 郁子

☆お読みになっていただき、ありがとうございます。また読んでいただけるように広報活動に励みます。



次回からもドンドン投稿をお待ちしています!!

作業中の万一に安心保障を！ 農作業機は自動車共済に加入していませんか？



	兼用トラクター	普通型・自脱型コンバイン	フォークリフト
共済掛金	<p>共済掛金 (1年間) 23,720円</p> <p>(注) 12ヶ月でお申し込み下さい。</p>	<p>共済掛金 (2ヶ月) 28,410円</p>	<p>共済掛金 (1年間) 48,500円</p> <p>参考：自賠責共済掛金 (2年間) 11,440円</p> <p>(注) 12ヶ月でお申し込み下さい。 (注) フォークリフトの場合別途自賠責共済への加入が必要です。</p>
保障内容	<p>一般用自動車共済 (農耕作業用小型特殊自動車)</p> <p>等級：6D等級 対人賠償：無制限 対物賠償：無制限 対物超過修理費用保障特約：あり 自賠責別治療共済金償還特約：あり</p> <p>人身傷害保障特約：5,000万円 搭乗者傷害特約：あり 死亡共済金額：1,000万円</p>	<p>一般用自動車共済 (農耕作業用小型特殊自動車)</p> <p>等級：6D等級 対人賠償：無制限 対物賠償：無制限 対物超過修理費用保障特約：あり 自賠責別治療共済金償還特約：あり 自動継続特約：あり</p> <p>人身傷害保障特約：7,000万円 搭乗者傷害特約：あり 死亡共済金額：1,000万円</p>	<p>一般用自動車共済 (土木・建設用作業機)</p> <p>等級：6D等級 対人賠償：無制限 対物賠償：無制限 対物超過修理費用保障特約：あり 自賠責別治療共済金償還特約：あり 自動継続特約：あり</p> <p>人身傷害保障特約：5,000万円 搭乗者傷害特約：あり 死亡共済金額：1,000万円</p>

(注) 12ヶ月未満の取約を廃止します。

お支払い済みの共済金

このような事故が保障されます

【農作業機運行中の事故により...】

- ・他人を死傷させてしまった。(対人賠償条項)
- ・他人の車や物を壊してしまった。(対物賠償条項)
- ・ご自身の家族が死傷してしまった。(自賠責別治療共済金償還特約)

【偶発的な事故により...】

- ・農作業機に損害が生じた。(車両条項)

【車両条項において保障の対象となる事故の例】

- ◆衝突・接触・墜落・転覆・物の飛来・物の落下等の偶発的な事故により生じた損害
- ◆火災・爆発・台風・洪水・高潮等の自然な事故により生じた損害
- ◆農作業機において、取組作業中に作業機が石を巻き込んでしまい、対向が所行による場合でも事故日時・原因が特定でき無い場合は、お支払いの対象外になります。

※上記掛金の有効期限は平成27年4月時点の共済掛金です。※車両保障は農作業機の現在の価値(時価)に合わせて設定させていただきます。

※「1年間無事故の場合」、「10年間無事故の場合」の掛金は現在の掛金で試算しています。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧下さい。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧下さい。(14011375041)

お問合せは...道北なよろ農業協同組合

本所 金融共済部共済課 TEL 01655-3-2521

名寄支所 金融共済課 TEL 01654-2-4531

智恵文支所 金融共済課 TEL 01654-8-2111

「安全は知識と意識と心がけ」 安全確認を徹底しよう！

平成27年 春の農作業安全運動展開中！



農機具型式検査合格機
／農業機械安全鑑定適合機には、このマークが
ついています。



危険回避に低速車マ
ークを装着しましょう。

緊急停止装置

注：「緊急停止装置」は機械により停止の機構に多様なものがあります。

平成27年 春の農作業安全運動 展開中！

運動期間 平成27年 4月～6月

北海道・北海道農作業安全運動推進本部

J A 北海道中央会
北海道農業公社
J A 北海道信連
ホ ク レ ン

J A 共済連北海道
J A 北海道厚生連
北海道 N O S A I
北海道農業機械工業会

ク ボ タ
キ セ キ 北海道
ヤンマーアグリジャパン
三菱農機販売

日本ニューホランド
M S K 農業機械
北海道農機商業協同組合

期間／平成27年6月1日(月)～7月31日(金)

平成27年夏 上川地区『JAバンク』

ゆめゆめ定期 キャンペーン



- JA北はるか
- JA道北なよろ
- JA北ひびき
- JA上川中央
- JAびっぽ町
- JA当麻
- JAたいせつ
- JAあさひかわ
- JA東旭川
- JAひがしかわ
- JA東神楽
- JAびえい
- JAふらの

正組合員・准組合員の方
新規組合員加入の方

1年定期

10万円以上の新規預入

または増額

店頭金利 + 0.13%

3年定期

10万円以上の新規預入

または増額

店頭金利 + 0.23%

組合員以外の方

1年定期

10万円以上の新規預入
または増額

店頭金利 + 0.08%

3年定期

10万円以上の新規預入
または増額

店頭金利 + 0.18%

対象商品「スーパー定期貯金及び大口定期貯金」

- 預入期間は1年・3年とさせていただきます。●ご契約いただいた定期貯金は「自動継続扱い」とさせていただきます。満期日以降は上乗せ金利が適用されませんのでご注意ください。
- 期日前に中途解約されますと、お預入日から中途解約日まで所定の中途解約利率が適用となりますのでご注意ください。●お利息に20.315% (国税15.315%、地方税5%) の分離課税となります。●個人の方に限らせていただきます。●本定期貯金は貯金保険制度の対象となり、同制度の範囲内で保護されます。●商品の説明書は、店頭にお申し出下さい。

JA道北なよろ合併10周年 記念キャンペーン

上乗せ金利プラス
3年定期

100万円以上の新規預入の方全員に

100万円毎に **新米こめごころ** 5kg
プレゼント

風連産
ななつぼしです。
地元のお米を
ご賞味下さい。

※お米の引渡し前に中途解約されますとお米プレゼントは適用されません。 ※お米の引き渡し方法等、一部詳細につきましてはお問合せ下さい。

JA道北なよろ

本所 ☎01655-3-2521 名寄支所 ☎01654-2-4531 智恵文支所 ☎01654-8-2111

組合員へは出資と一定の条件によりご加入いただけます。 詳細につきましては窓口までお問い合わせください。

